

大いなる飛躍へ

 JA上川中央



伏古地区
中田雅浩さん・美菜子さん

2014
NO.77

8

発行・上川中央農業協同組合
愛別町本町125

Tel(01658)6-5315

URL <http://www.ja-kamikawa.or.jp/>

編集・営農振興課



藻・表層剥離の抑制効果の状況確認 青年部支部合同 肥料・農薬現地研修会

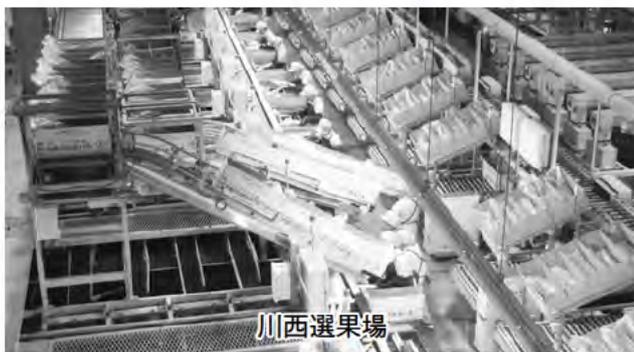


7月3日、青年部支部合同の肥料・農薬現地研修会が愛別町金富地区・岩城さん、中央地区・多羽田さん、愛山地区・高田さん、上川町東雲地区・佐藤さんの圃場で行われました。当日は、ホクサン株式会社・クミアイ化学工業株式会社・片倉チツカリン株式会社・ホクレン肥料株式会社・ホクレン旭川支所生産資材課から担当者が集結し、試験的に行われていたケイ酸力入り肥料及び農薬の水田における藻・表層剥離の抑制効果の状況確認及び指導をしていただきました。

研修会終了後は、上川町菊水の農協選果場にて懇親会を実施し、担当者や支部間での意見交換がなされ、とても有意義な研修会となりました。



十勝川西長いも輸出の取組を視察 青年部愛別支部視察研修



7月11・12日、青年部愛別支部の視察研修が、1日目は十勝の帯広市にある「帯広市川西農協」にて、2日目は「国際農業機械展」を視察しました。

十勝川西長いものブランド名で有名な長いもの、広域産地やHACCP（食品の安全性を確保するため製造環境の整備や衛生の確保をする管理方式）の取組、輸出するに至った経緯等のお話と、選果施設の見学をさせていただきました。

国際農業機械展では、8年ぶりに開催されたこともあって、多数の来場者があり、参加した部員はみな童心に戻ったようにキラキラと目を輝かせながら様々な機械を見学していました。

両日共に雨予報ではありませんでしたが、青年部員の日頃に行いのおかげで好天に恵まれ、部員間での交流も図れ、とても有意義な視察研修となりました。



来年のガーデン活動に向けて 女性部上川支部 視察研修旅行



7月1日、女性部上川支部の1日視察研修旅行があり、今年は十勝の音更町にある「十勝が丘公園ハナック」、幕別町にある「十勝ヒルス」へ行ってきました。

「ハナック」では直径18メートルの巨大花時計と色とりどりの花壇を見る予定でしたが、残念ながら花壇は花の植え替えを行っていた最中でした。公園内には足湯もあり、肌がすべすべになりました。

「十勝ヒルス」ではガーデンいっぱいには広がる草花や樹木の散策や、花の植え方等を見学しました。当日は、天候も良く日頃の疲れも癒された視察研修となりました。



アスパラと薬草の栽培形態を視察 愛別町そ菜振興協議会・上川町畑作園芸振興会合同視察研修



7月10～11日、愛別町そ菜振興協議会と上川町畑作園芸振興会合同での視察研修が開催され、帯広市広野町の生産者圃場と丸中釧路中央青果(株)を視察しました。

帯広市の生産者の圃場では、アスパラと薬草の栽培形態を視察しました。

丸中釧路中央青果(株)では、セリ場を見学し、担当者から現在の青果物販売状況と今後の動向についてお話しをしていただきました。

また、帯広で開催された第33回国際農業機械展も見学し、最新の大型トラクターや無人トラクターなど最先端の農業機械を拝見し機械技術の進化を実感しました。

愛別・上川の生産者間の交流にもなり、有意義な視察研修となりました。



楽しいひとときを 愛別地区年金友の会 日帰り温泉旅行



7月3日、愛別地区年金友の会による日帰り温泉旅行があり、今年旭川市科学館の「フナネタリウム」を鑑賞した後、美瑛町の「ゼンぶの丘」で休憩、「大雪山白金観光ホテル」で会食・温泉で疲れを癒し、帰りには全国的に有名な「青い池」を見学し帰ってまいりました。

会員48名が参加し、日帰りという時間もあっという間の時間ではありましたが、会員間の親睦を深め、楽しいひとときを過ごしました。



現地研修会開催

水稻青空教室開催

7月2日の午前9時30分から、愛別地区において「うるち米」、同日の午後1時30分から、愛別地区・上川地区合同の「もち米」青空教室が、上川農業改良普及センターの鈴木普及員・有田普及員を講師に招き開催されました。

7月1日現在の生育状況は、上川管内において平年の+4日となっており出来秋に期待の持てる生育状況ではあるが、冷害危険期の深水管理の徹底や、病害虫の発生予察を励行し適期防除に努めるよう説明があり、なかでも「アカヒゲホソドリカスミカメ」は多発することが懸念されるため予察の重要性についての確認と、「いもち病」の早期病斑の発見による早期防除について指導があり、参加された生産者の方々は日頃の見歩きの重要性を再確認されました。



ミニトマト現地・検討会



7月7日、愛別町伏古地区の伏古生産組合の圃場でミニトマト出荷規格検討会及び栽培講習会が開催されました。

普及所や市場関係者を迎え、今年度の販売動向や栽培管理について意見交換されました。

販売状況としては、春の定植時期から6月の高温、その後の低温など極端な天候が続くなど、他産地の出荷も増えてきている状況で、7月末からは、どの産地も集中して出荷されることが予想され、相場の暴落を懸念していました。

栽培管理では、ここ数年で夏場に高温になることが多く見られ、高温障害や着色不良果（グリーンバック果）が増えてきています。対策としては、換気で対応しきれないことが多くなってきたので、寒冷紗（遮光ネット）の導入を検討していただき、高温時でもハウス内の温度を30度以下に保つように指導がありました。

胡瓜現地研修会

7月19日、第3回胡瓜現地研修会が前回に引き続き埼玉原種育成会の栗田氏を講師に迎え、生産者14名の参加のもと（有）北の恵み（中央地区）の圃場で開催されました。

研修では、草勢維持・成り疲れからの回復・込み合い調整・病害虫対策に重点をおいた講義をしていただきました。



こんな出来事がありました



フォークリフト運転技能講習



青年部愛別支部御神輿協力



米なす規格検討会



無人ヘリ防除 (合同会社チームアグリスカイサポート)

今月の表紙

まさひろ みなこ
中田 雅浩さん・美菜子さん (伏古地区)

- 出身地 / 共に愛別町出身
- 家族構成 / 雅浩さん、美菜子さん、^{ほうせい}逢晴くん(5歳)、^{しょうじ}笙路くん(1歳)
- 生産物 / なめこ ((農)下伏古菌茸生産組合)
- お子様は最近何に夢中ですか?
逢晴くん・志村けんのだいじょうぶだぁ、友達と遊ぶこと
笙路くん・ボール、押しボタン、広島カープ
- お子様へ一言
元気な体を大切に!!
- 1週間くらい休みが取れたら、どんなことをしてみたいですか?
雅浩さん・寄席に行きたい!
美菜子さん・旅行に行きたい!!
逢晴くん、笙路くん・遊園地に行きたい!!!
- 将来の夢は?
家族で1週間くらい休みを取りたい!



日頃の感謝を込めて、8月23日・29日開催!! 組合員大感謝祭

第45回 上川地区組合員大感謝祭

- 開催月日：8月23日（土）
- 開催時間：9：00スタート
- 開催場所：支所事務所前駐車場

第6回 愛別地区組合員大感謝祭

- 開催月日：8月29日（金）
- 開催時間：15：00スタート
- 開催場所：蔵ら裏イベント広場



組合員皆様のお越しをお待ちしております!!



開催内容：農畜産物販売・組合員交流会（焼き肉）・ゲーム等を予定しています。
お問い合わせ先：6-5311（本所総務）・2-1111（支所総務）

上川農業試験場公開デー

第19回

農と食の祭典

上川農業試験場では、消費者や生産者の皆様に試験場の仕事を理解していただくため、公開デー「農と食の祭典」を開催します。皆さまのご来場をお待ちしております。

日時

8月12日（火） 10：00～15：00

場所

上川農業試験場（比布町南1線5号）

内容

ごはんを食べ比べよう、何でも農園相談、野菜で実験しよう、地元特産品など（内容は変更する場合があります）

お問合せ先

上川農業試験場（☎0166-85-2200）

愛別町開拓120周年記念

2014年 **あいべつ夏まつり**

■とき/8月14日(木)

ふれあい通り及び蔵ら裏イベント広場
10:00～21:00



納涼

第39回

盆踊り大会

子ども盆踊り 18:30～19:30
納涼盆踊り 19:30～21:00
主管 愛別町青年会議所
団体賞・個人賞 実施の場合18:00に花火を打ち上げます。



あいべつ夏まつり実行委員会 (お問合せ 愛別町観光協会) 〒076-1405 上川郡愛別町本町166番地 愛別商工会内
TEL 01658-6-5240 FAX 01658-6-5239

第37回 **上川町ふる里まつり**

1日目(予定) 13:00～ 各イベント (予定: 歌謡演奏等)	2日目(予定) 10:00～ 各イベント (予定: キャラクターショー HIPHOPダンス 等)
17:30～ 仮装盆踊り大会	17:30～ 町内対抗イベント

今年も、朝もぎ母さんの会・グリーンウェーブが祭りを元気にします!!

■とき: 8月23日(土) ~24日(日) ■ところ: 上川町駅前広場特設会場

今年も会場に何かが現れる!? 去年は、ドラえもん、Team くれれっ娘! さて今年は何?

上川町ふる里まつり実行委員会 (お問合せ先 上川町商工会 2-3111)

第28回 2014. 9. 14. SUN

あいべつ「きのこの里」フェスティバル



会場: 愛別ダム「きのこの里」広場
時間: AM10:00～PM2:30

お問い合わせは 愛別町産業振興課商工観光係 01658-6-5111



歩夢

第6回 「昭和～ 高度成長期の農業」

開拓から67年後（昭和36年）、村の発展のために待望だった町制施行「村を町にする」によって愛別町・上川町となり、村始まって以来最大の祝賀会などが5日間に亘り盛会に催されました。それぞれが町となる頃の人口は、愛別町が10,022人で上川町が15,289人と復興とともに人口は増加して、市街地の商店なども愛別村が109店で上川村が206店と大きな賑わいを見せていました。

東京オリンピック（昭和39年）・大阪万博博覧会（昭和45年）・札幌冬季オリンピック（昭和47年）など日本が高度経済成長の頃になると農業も本格的なトラクターの時代が始まりました…

開拓から70年後（昭和40年頃）の愛別町では、農家戸数が938戸（農家人口4,530人）で農地は2,324haとなり内水稻が1,680haで作付され、終戦後の農業基本法による構造改善事業によって基盤整備や近代施設が一貫体系で導入されるなど、当時の反収は約350kgでしたが5年後（昭和45年頃）には約450kgと収量が増加していきました。

昭和38年には旭山地区（現在の愛別ダム）で団体営パイロット事業による一大酪農地帯として期待され旭山生産組合が設立されましたが10年後に解散して旭山牧場となりました。

昭和41年には豊里地区で12万羽構想の養鶏事業によって、JAが大雛の地域内供給を行って町内の536戸で鶏卵の生産が行われましたが、鶏病（マレック）の発生や卵価低迷などによって17年後に閉鎖されることとなりました。

又開拓当時から家畜の主流だった馬の愛好者が村には多く、愛別競馬場（旧愛別高校グラウンド）で続いた愛別神社ばんば競技などは近隣でも有名でした。

開拓から70年後（昭和40年頃）の上川町では、農家戸数が524戸（農家人口2,289人）で農地は1,249haとなり内水稻が652haで作付され、昭和39～41年（3ヵ年連続）は冷害によって収穫皆無など大凶作が続きましたが、一転して昭和42～43年は大豊作となり作況指数115%で反収が約360kgとなりました。

昭和35年には旭ヶ丘地区・白川地区・豊原地区で酪農の道営開拓パイロット事業による土地基盤の整備・草地改良造成・近代施設の導入などが行われ農業法人も設立されましたが、旭ヶ丘酪農協業経営（旭ヶ丘地区）は飼料基盤造成が間に合わず冬期間の飼料が不足するなど繁殖障害もあって5年後に解散して、その後は放牧による肉用肥育・育成牛肥育が行われました。

戦前の日本農業は、食糧増産が至上命令で開拓や造田などが進みましたが、開拓から67年後（昭和36年）に制定された農業基本法は高度経済成長とともに広がった農工間の所得格差を是正するため、農業生産性の引き上げや農家所得を増大のために構造改善（パイロット事業など）や大型農機具の投入などが進みました。日本農業は近代化し飛躍的に生産性は伸びましたが、一方で日本農業の大部分が兼業化や労働力の大幅削減により、一層農村の労働力が都市部へ流出するなど、農業の担い手不足問題の引き金となり、食糧自給率低下の要因ともなりました。

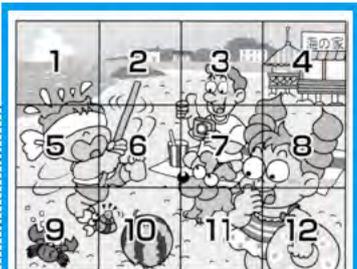
この連載は「愛別町史」、「上川町史」他を元に編集・作成しています。



機械化以前の田植え風景

？まちがいさがし？

右のイラストには左のイラストと違う部分があり12カ所あります。間違っている部分を探しましょう。



先月の答え

- 2…棒が長い
- 4…旗が上がっていない
- 7…シャツがTシャツに変わっている
- 9…カニの爪が大きい
- 10…スイカの向きが違う

出題・イラスト：酒井栄子



主役は旬の新鮮食材



生でよし、漬けてよしのキュウリ

夏野菜の定番として日本の食卓になくてはならないのがキュウリ。歴史は古く、紀元前4000年にメソポタミアで栽培されていました。その後、インド、中国などを経て日本へは1500年ほど前に入ってきました。江戸時代末期までは完熟してから食べていたため、苦味が強く人気はありませんでした。しかし、幕末に砂村(現在の東京都江東区)で品種改良が行われ、味のよいキュウリができて一気に人気が出てきました。

キュウリは全体の90%以上が水分でビタミンC、カロチン、カリウムなどの栄養素が含まれていますが、含有量は多くありません。しかし、歯ごたえのある食感とすっきりとした味わいがあり、夏場の水分補給として珍重されています。

生のまま味噌をつけたり、サラダ、酢の物、和え物、塩もみなどのほか、漬物も人気があります。中華では煮物や炒めものにも使われるなど、幅広い料理法が特徴となっています。新鮮なキュウリで夏バテを乗り切りましょう。

(監修=女子栄養大学栄養クリニック教授 蒲池 桂子)



ひとくち必知

「冷汁」でご飯が進む

簡単にできる夏バテ対策料理として根強い人気があるのが「冷汁」で、ご飯にかけて食べます。宮崎県の郷土料理として知られていますが、似たような料理が各地にあります。すりばちにごまや味噌を入れてよく溜(す)って輪切りにしたキュウリを入れる点が共通しています。シソやミョウガを入れるとさらに風味が増し、ご飯食が進む一品となります。

2015年ミラノ国際博覧会のテーマは「地球に食料を、生命にエネルギーを」。JAグループは、「共存する多様性」をテーマに掲げる日本館への協賛を通じて、「多様な農業の共存と食料主権の尊重」を世界に発信し、世界の食料問題の課題解決に貢献していきます。



するーらいふ

恵恵(フィーフィー)は中国北京の西山金山陵園に眠る。夫である日本人健太の愛情に包まれて、2011年6月33歳の若さで永遠の眠りについた。「日中の海を越えた愛」の副題が付けられた「恵恵」が6月に出版された。中国で先行出版していた「我在天国祝福你」の国内での反響が大きく、追いかけるように母親付楠(フナン)・健太の共著として日本でも出版されたのである。関西の大学で出会った二人の人生観の違い、又その二人の親達の国際結婚への心の葛藤、そして何よりも、迎り着いた結婚を3ヶ月後に控えて見つかった乳癌との、壮絶な闘いが綴られて行く。

母付楠と夫健太は、恵恵への限りない細やかな愛情をそれぞれ語った。一人っ子の健太は、中国での結婚生活を選択したが、親へ相談を持ち掛けた妥協点は、年に何回か日本へ帰国することであった。日本で、恵恵からの検査報告の連絡を受け取ると健太は、神業としか言い様のない最短ルートで北京の町の人になっていた。中国へ渡るにあたっては、教職生活も畳む決心が出来ていた。

健太は中国での手術に立ち会った。健太は未知の治療用語などに戸惑い、日本に住む医師の友人と連絡をとった。聞けば聞くほど恐怖と不安な気持ちが浮かんで来た。恵恵の乳癌は脇の下のリンパ節へも転移が見られた。

抗癌剤による化学治療の方針が下った。6クールまでの抗癌剤の投与が予定された。ホルモン治療も加えられていた。2ヵ月後に迫っていた日本での結婚式は延期された。抗癌剤の抗癌作用は、成長している細胞を優先して攻撃するところにある。その副作用は並大抵ではない。投与薬剤と患者との相性などを織込んでいても、嘔吐・脱毛・骨や皮膚の痛みなどに苦しめられた。6クールまでの抗癌剤の投与が終わり、最後の放射線治療も終わり恵恵の手術は成功した。体力の回復した恵恵は日本語教師になり、健太は友人と現地で、雲飛象カレー店の共同経営を始めた。

事業も軌道に乗って、2年遅れの結婚式が華やかに日本で開かれた。如何に待った慶事であったか宴の様子が浮かんで来る様な手記が用意されている。がしかし、2009年1月の再検査で示されたのは「肝臓左右2葉多発性癌転移」「鎖骨上下リンパに転移」だった。7・8クールの抗癌剤投与が唯一恵恵に残された道だった。当時の家族を含めた苦悩が綴られている。しかし恵恵は入院先の病院では患者達の希望の星だった。自分より遥かに苦境に立たされた女性達に、親身で相談に答えた。一進一退の自分の症状も省みないで、笑顔で答えた。反日暴動の波・北京上海での反日デモ・尖閣列島をめぐる衝突に揺れる7年間であったが、恵恵家族の存在が健太に、穏やかな北京生活を可能にしていた。

最後の抛り所の漢方薬も服用したが、恵恵は「これでいい。すべての問題は解決したわ!ここからの道は平坦だから」この言葉を家族と交わした最後として生命果てた。2000年代に入って乳癌発症率が高いアメリカに於いて、ピンクリボン運動が生まれた。愛する人のための早期受診・早期発見を謳っている。



※このコラムは連載です。

「JAバンク基本方針」の変更について

定款第40条第3号の定めにより、信用事業再編強化法第4条の規定に基づき農林中央金庫が定める「JAバンク基本方針」の内容（概要）を以下のとおり報告いたします。

1 「JAバンク基本方針」について

- (1) 組合員・利用者の皆様に便利・安心なJAバンクをご利用いただくため、「JAバンク基本方針」（以下「基本方針」という）では、高度な金融サービスを提供するための一体的事業運営の取組みとJAバンクの健全性を確保するための破綻未然防止の取組みを定めています。
- (2) 一体的事業運営の取組みとして、JAバンクは、全国どこでも、良質で高度な金融サービスの提供を行うこととしています。
- (3) また、破綻未然防止の取組みとして、JA等が農林中央金庫に経営管理資料を提出し、財務内容等が一定の基準に抵触した場合には、経営改善を行うこととしています。
- (4) なお、JA等による経営改善に向けた取組みを支援するため、JA等が資金拠出したJAバンク支援基金から、必要に応じ、資本注入等の支援を行うこととしています。
- (5) 基本方針は、金融情勢の変化、JA等の経営状況等を踏まえ、毎年検証を行い、必要に応じて変更を行うこととしています。

2 平成26年6月25日変更の主な内容

平成26年6月25日開催の農林中央金庫通常総代会において、基本方針の変更が承認され、同日より実施されました。

これまでの経営健全化指導の取組みやJAバンクにおいて発生している事象等を踏まえ、引続きJAバンクシステムの十分な信頼性を確保する観点から、主に以下のとおり変更されています。

- (1) 要改善JA（経営点検基準）の早期解消
要改善JA（経営点検基準）指定後、2年経過しても改善の目処が立たないJAについて、レベル格付に指定する。
- (2) 重大な不祥事に対する指導強化
役員が関与する等、ガバナンスに問題がある不祥事が発生したJAについて、要改善JA（不祥事点検基準）を経ずにレベル格付に指定する。

メロン定期積金 キャンペーン!



4/21 (月) ~ 8/31 (金) の期間中にご契約のお客様に!



メロンをプレゼント♪

※メロンは契約年1度のみでの配布となります。

また中途解約は受付しかねますのでお了承ください。

毎月掛金 ~ 10,000 円以上 (メロン 1 玉プレゼント!)

15,000 円以上 (メロン 2 玉プレゼント!)

契約期間 ~ 3 年 (36 回)

掛金払込 ~ 店頭または口座振替

金利 ~ 契約時店頭表示金利



JA上川中央 金融共済課

本所 01658-6-5312

支所 01658-2-1111

JAのあゆみ 7月

- 1日 職員採用辞令
JA女性部上川支部視察研修旅行
- 2日 水稲青空教室
そと振興協議会役員会
- 3日 愛別地区年金友の会日帰り温泉旅行
JA青年部支部合同肥料・農業現地研修会
- 7日 農地集積事業地区説明会
振興センター指導班会議
愛農機連役員会
- 8日 水稲直播ネットワーク夏期情報交換会
上川地区組合長会海外視察研修
（～16日）
愛別町そと振興会・上川町畑作園芸振興会合同視察
- 10日 JA青年部愛別支部 町外視察研修
（～12日）
愛別地区経営所得安定対策現地確認米なす規格検討会
- 11日 愛別地区色彩選別調整施設運営協議会
大上川神社例大祭御輿
- 12日 農業者年金研修会（～18日）
さやうり現地研修会・懇談会
- 14日 肥料推進 愛別地区（～23日）
愛農機連 視察研修
- 16日 肥料推進 上川地区（～25日）
第6回定例理事会
- 17日 原木椎茸の会総会
- 19日 JA女性部愛別支部 1日視察研修
- 29日
- 30日



第6回定例理事会

平成26年7月24日開催

- 1 報告事項
組合員の脱退について
3名の脱退について報告した。
- 2 JAバンク基本方針の報告について
農林中央金庫が定める「JAバンク基本方針」の変更内容を報告した。
- 3 色選利用料について
平成26年度の設定内容を報告した。
- 4 汎用コンバインリース契約について
本年度導入するコンバインについてのリース内容を報告した。
- 5 内部監査報告について
6月に実施した総務課に対する内部監査結果を報告した。
- 6 組合員の加入報告並びに組合員資格について
8名の加入が承認された。
- 7 組合員の相続並びに譲渡について
2名の相続について承認された。
- 8 組合員の出資減額について
3名の減額について承認された。
- 9 第1四半期JA監事監査の結果並びに顛末について
6月に実施した第1四半期監査結果並びに顛末について報告し承認された。
- 10 愛別地区上川地区組合員感謝祭の開催について
両地区の開催日程について承認された
- 11 上川 平成26年8月23日(土)午前9時
愛別 平成26年8月20日(金)午後3時
固定化債権の対応について
1件の債権回収内容について承認された。
- 12 固定資産の取得について
愛別資材店の車両入れ替え及び愛別資材倉庫前舗装改修について承認された。
- 13 長期資金の融資について
2件の融資について承認された。

隔月間 家庭菜園雑誌

やさい畑

あなたの菜園ライフを応援します

定価：本体838円+税
春号3/3刊、初夏号5/2刊、夏号7/3刊、秋号9/3刊、冬号11/4刊、春準備号1/5刊

育てる
初心者からベテランまで
失敗しない野菜づくり

食べる
とれたて野菜を
おいしくいただくレシピ

楽しむ
アイデアあふれる
菜園グッズ

健康づくり
安心・安全な野菜で
元気な体をつくる

好評連載

- ・旬の野菜づくり講座
- ・伝承農法から学ぶ野菜づくり
- ・実証！コンパニオンプランツ
- ・スマイル農園 畑の実験
- ・農家から学ぶ 野菜の知恵袋

※タイトル・内容は変更になることがあります

お申し込みはJAへ

発行：JAグループ 家の光協会

組合員のうごき

(平成26年7月24日現在)

正組合員戸数	390戸
総組合員数	2,657名
正組合員数	606名
うち団体数	35団体
准組合員数	2,051名
うち団体数	72団体

お盆の営業時間のお知らせ

- Aコープあいべつ店
8月10日(日)
9:00～17:30 営業
- Aコープかみかわ店
8月10日(日)
9:00～18:30 営業
- 移動販売車 愛ちゃん号
8月13日(水)～15日(金)
休業
- 資材店舗(愛別・上川)・農機センター
8月16日(土) 休業
8:30～12:00 日直対応

改めまして宜しくお願いします

試用職員→正職員

小檜山駿之介
上川支所営農販売係
(7月1日)

佐々木佑梨
金融共済課金融共済係
(7月1日)

田海 史花
金融共済課金融共済係
(7月1日)